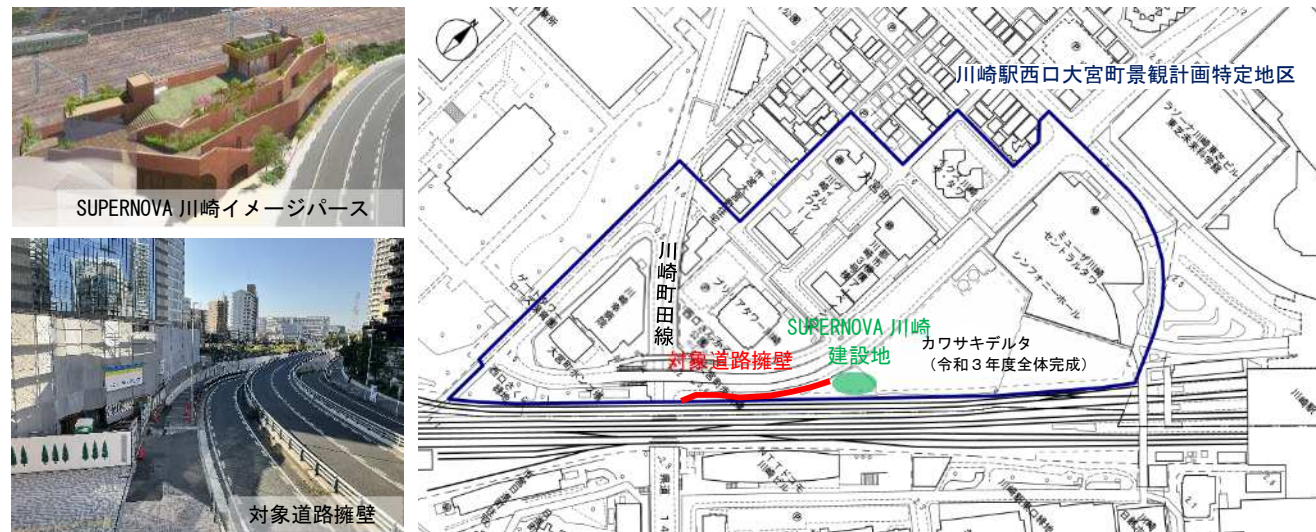


市制100周年を契機としたウォールアート制作について【事業概要】

1. 背景・経緯

- 本市では、令和6年に、市制100周年という歴史的な節目を迎え、本市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有するとともに、この契機を次の100年に向けて「新しいかわさき」を生み出していく事業の展開に向け、様々な取り組みが進められている。(当該事業は市制100周年記念事業の一つとして実施するもの)
- 川崎駅周辺地区は、本市の玄関口として、民間活力を活かしたまちづくりを推進し、広域拠点にふさわしいまちづくりに取り組む中、文化機能等の集積と併せて、既存ストックや公共空間の有効活用等により、駅周辺にアート資源の蓄積が図られつつある。
- 特に川崎駅西口大宮町地区においては、「音楽のまち・かわさき」の核となる音楽ホールを有する文化施設ミュージアム川崎を皮切りに、地区内の施設の中にアートが展示されるなど「市民生活の中で芸術文化が薫るまち」を意識した取り組みが行われており、豊かな文化が育まれている。
- 大宮町地区においては、地区の全体完成に向け、地区施設(緑地)整備が進められており、エンターテインメントホール「SUPERNOVA 川崎」の開業を予定(令和5年10月開業予定)
- また、幸区地域デザイン会議において、「川崎駅西口を中心とした地域資源を活用した街の賑わい」について意見交換が行われ、地域の高校生から、「アートはまちに興味を向けるコンテンツとして有効」といったアートに関する意見が示されている。
- 一方、地区施設(緑地)から川崎町田線にかけて高低差処理のための道路擁壁が整備されているが、擁壁が面的に広がり、落書き等がなされているため、賑わいの喪失や東西の回遊性の分断などの地域課題が生じている。



2. 取組方針

駅周辺で醸成されてきたアート資源を活かし、アートをツールとした新たな川崎の文化や未来の創造により、まちなかで、誰もがアートを体験、体感できるとともに、地区の魅力をさらに高め、次の100年に向けた川崎の成長の機会とすることを目的として、川崎駅西口大宮町地区の道路擁壁にウォールアートを制作する

＜ウォールアート制作による効果＞

- 「多様性」の価値観の共有や新たな地域資源としての地域への愛着と誇りの高まり【100周年】
- 賑わい創出や回遊性強化と周辺部への連鎖的な効果の波及によるまちなかでのアートの体感【まちづくり】
- 象徴性と賑わいが感じられるような地域イメージの向上や景観等を損なう落書きの改善【地域課題】
- ウォールアートにより、人通りが増えることで、治安・防犯上の抑止効果【安全・安心】
- アートを核とした地域活動の場を展開することで地域コミュニティの活性化【コミュニティ】

⇒ウォールアート制作による効果を周辺にも波及させていくことで、今後の展開へつなげていく

3. ウォールアート制作の進め方

基本的な考え方

- ・民間事業者のアイデアや知見を活かすため、公募型プロポーザルにより事業者を決定する。
- ・景観審議会及び屋外広告物審議会に意見聴取を行った上で、募集要項等を策定する。
- ・道路擁壁に制作する前に企画提案内容(デザイン案等)について、各審議会に報告する。
- ・制作時期については、SUPERNOVA 川崎の開業(令和5年10月頃)と連携する。

4. 募集要項等の概要

■企画提案書の提出

制作するウォールアートについて、「制作内容(コンセプトや川崎らしさ、川崎の魅力に関する事項など)」や「周辺景観との調和」、「ウォールアートを活用したまちづくり(制作過程における地域住民や市民等への情報発信や参加など)」などの項目について、企画提案書の提出を求める。

■委託業務の内容

- 制作テーマ:「出会いをつなぐ、未来へつなぐ」
- 制作手法: 現地塗装またはフィルム貼付のいずれかの技法を選択し、制作するものとする。  
ただし、フィルム貼付の場合は5年を目途に実施する擁壁点検の際に撤去することを基本とする。
- ウォールアート全体のデザインを監修し、総合演出を担うアートディレクターを配置する。
- ウォールアート制作時の安全対策を講じる。

■選定方法・選定体制

○書面審査のほか、専門家や地元住民、地元企業等の意見を聴きながら、ヒアリング審査にあたっては、文化政策、地域のまちづくり推進を所管する部署等による庁内職員にて審査を行う。



5. 事業スケジュール

令和5年度 ウォールアート制作者の公募・選定/ウォールアート制作  
令和6年度 ウォールアートを核としたイベントの実施(※2)

(※2) 新たな文化としての定着を図るとともにまちの魅力を高めることを目的に、緑化フェア等とも連携しながら、ウォールアートを核としたイベントの開催

